

こんにちは、進路指導部です。新生活にも少しずつ慣れてきた頃でしょうか。「進路だより」では大学入試に関連する情報を発信していきます。ぜひ読んでくださいね。

◎2016年度入試を終えて

◆2016年度入試のキーワード

「文高理低」

好調な大卒就職状況を背景に「文高理低」傾向が見られた。理工学部の志願者が減少し、文学部や法学部の志願者が増加した。MARCHだけで見ても、文学部2011名増加、法学部6500名増加している。

英語外部試験利用入試

SGU(スーパーグローバル大学創成支援に採択された大学)を中心に、英語外部試験の利用が増加。今年もさらに増加が見込まれている。

入学定員超過率厳格化

入学定員超過率厳格化の影響を受け、今年は上位大学を中心に発表時の合格者が抑制されたため、競争率が上昇した。また、例年に比べて補欠合格や繰り上げ合格が多かった。

併願数の増加

インターネット出願を取り入れる大学が増加し、受験料割引が拡大したことが要因と考えられる。

◆私立大学 一般・センター利用入試志願者数

N…ネット出願あり 併…併願割引あり

順位		大学名	2016		2015
'15	'16		志願者数	前年比	前年('14)比
1位	1位	近畿大学 N・併	119,915	105.5%	107.4%
2位	2位	明治大学 N・併	108,500	102.6%	100.2%
3位	3位	早稲田大学 N	108,039	104.4%	98.2%
4位	4位	日本大学 N・併	104,558	110.8%	97.5%
5位	5位	法政大学 N・併	101,976	108.5%	99.1%
6位	6位	立命館大学 N・併	94,930	108.3%	100.8%
7位	7位	東洋大学 N・併	84,886	101.6%	134.0%
8位	8位	関西大学 N・併	82,592	99.6%	98.4%
13位	9位	千葉工業大学 N・併	76,495	150.3%	120.6%
9位	10位	中央大学 N・併	75,275	107.8%	96.0%

1～8位は昨年と変化はないが、ほとんどの大学がさらに志願者が増加。

近年は、千葉工業大の増加が目立つ

◆2016年度入試 MARCHの志願者

18歳人口が減少しているにもかかわらず、MARCHの人気は衰えていない。
注目度の高いMARCHの2016年度入試についてまとめました。

M【明治大学】 全国2位の志願者数

大学全体の志願者がやや増加し、近畿大学に続いて全国2位の志願者数を誇る。一般方式で増加、センター方式で減少。募集人員が減少された政治経済〈一般〉は増加が顕著であった。文〈セ〉は16年入試から理科の選択で基礎科目でも受験可能となった影響からか、増加が目立った。

A【青山学院大学】 新設2年目の地球社会共生学部は？

大学全体の志願者は一般方式が増加、センター方式は減少となり、全体として前年並み。センター方式が導入された新設2年目の地球社会共生は一般方式前年比39%と大幅減少。今年新設された学習院大・国際社会が同日入試のため志願者が分散したとみられる。

R【立教大学】 MARCHで唯一志願者減少

外部英語検定を活用した全学部日程グローバル方式を新たに導入したが、志願者は集まらず、一般、センター両方式も含め大学全体の志願者数は減少。特にセンター方式の減少が目立ち、2015年度入試で大幅に志願者が増加した経済〈セ〉はその反動から今回は前年比53%と大幅に減少。

C【中央大学】 看板学部の人気復活

一般方式、センター利用方式ともに増加し、大学全体の志願者数は増加。文・法・経済・商など文系学部の増加が目立つ一方、理工は前年比96%とやや減少。センター方式において、単独前期3教科型が新たに導入された法〈セ〉は前年比173%と志願者の増加が目立った。

H【法政大学】 MARCHで今年最も志願者が増加

大学全体の志願者は大幅に増加。特に一般方式での増加が目立つ。一般方式においては経営、国際文化、キャリアを除いた学部で志願者が増加。特にグローバル教養は前年比217%、現代福祉は181%と顕著であった。また2016年度入試からグローバル教養に全学部日程が新たに導入され、志願倍率は約36倍であった。

◎今年も増える！英語外部試験利用入試

MARCHのすべての大学で英語外部検定試験利用型の入試が行われる。詳細は入試の変更点と合わせて次号以降の進路だよりに掲載する。

今回は、MARCH志望者の多くが併願校として受験する東洋大学で導入が予定されている英語外部検定試験利用入試について紹介する。MARCHの英語資格の基準には手が届かなくても、「これなら利用できる」という人もいるのでは？

東洋大学 2017年度入試より英語外部試験利用入試を全学部で実施予定

出願時に該当する英語外部試験（英検・TEAPなど）のスコアを提出。
入試の英語得点に換算し、合否を判定する。

英語については大学独自試験を受験するか、外部試験を利用するかを出願時に選択できる。外部試験を利用した上で、大学独自の英語試験を受験した場合は、高得点のものを判定に採用。

東洋大学入試の英語試験換算点	CEFR	利用する英語外部試験の種類と基準点 スコアは下限を表記			
		TEAP 4技能	TEAP 2技能	IELTS	英検 ()内はスコア
100点	B1	253	127	4.5	2級 (2150)
90点	A2	225	113	4.0	2級合格 (1980)
80点	A2	195	98	3.5	準2級 (1600)
70点	A2	188	94	—	準2級 (1500)

◎東洋大学の新設学科

創立130周年を迎える2017年に東洋大学は5つの新学科の設置を予定している。まだ認可申請中のため学科名称は予定だが、関心のある学科があるという人は調べてみよう。

情報連携学部 情報連携学科 〈新設の赤羽台キャンパス〉

★ICTを活用して連携しアイデアを実現できる人材に！

基本的なスキルとしてのコンピュータ・プログラミングの上に、志向や得意とする領域に合わせた専門知識を修得。アイデアと知識、技術、アイデンティティを持った様々な人々とグローバルに連携し、アイデアを素早くかたちにできる能力のを持った人材育成を目指す。

国際学部 グローバルイノベーション学科〈白山キャンパス〉

★新しい時代をつくり、導く人材に！

高い語学力とコミュニケーション能力、そして経済学、経営学、政治学、国際関係学、情報学などを「基礎力」として修得。さらに、協調性の高いリーダーシップ能力と、グローバルなネットワークを構築する能力の獲得を目指す。

国際学部 国際地域学科〈白山キャンパス〉

★「現場」に立ち、地域の発展に貢献するエキスパートに！

グローバルな視点を持ちつつ、各地域が抱えるさまざまな課題・問題を理解するための幅広い知識を獲得。日本やアジアを中心に、開発支援やビジネスなどを通じて、地域の発展に貢献していくことができるエキスパートを目指す。

国際観光学部 国際観光学科〈白山キャンパス〉

★グローバル化が進む日本の観光業界をリードする即戦力に！

東アジアや欧米諸国に加えて、今後はさらに、経済発展が進むアジアの各地域、アフリカ、南米地域からの来日が期待されている。観光業界における日本国内のグローバル市場を担い、リードする即戦力を目指す。

文学部 国際文化コミュニケーション学科〈白山キャンパス〉

★真の「コミュニケーション力」を持つ人材を目指す！

グローバル化が進み、さまざまな背景（国籍、歴史、文化、価値観など）を持つ人々がともにある世界において、さまざまな「違い」を乗り越えて信頼関係を築くため、他者を理解し、自ら伝える真の「コミュニケーション力」の獲得を目指す。

◎4年生 スタディーサポートの結果をもう一度確認！

「自分に合った高校式の学習法」は見つかっているでしょうか？ オリエンテーションでお話したように、秋までに高校生の学習スタイルを確立し、学習時間を増やしていくことができた生徒は、成績も伸びていきます。スタディーサポートの結果を見直し、学習状況を改善しながら、力を伸ばしていきましょう。

試験勉強を機会
に学習リズムを
作りましょう！

4年生の秋までにあなたはどちらの学習習慣に？

成績がよかった人

- 毎日机に向かい学習している
- 今後の平日の自宅学習時間の目標を2時間以上と考えている
- 授業では板書以外もノートにとる
- 読書の習慣が身についている
- 数学は宿題・授業の復習に必ず取り組み、応用問題も自力で解いている
- 英語の学習で辞書を活用している

成績がよくなかった人

- 自宅学習をやったりやらなかったりとムラがある
- 今後の平日の自宅学習時間の目標を1時間未満と考えている
- 授業では板書を写すことが中心
- 読書の習慣が身につけていない
- 数学の宿題は完全にできておらず、問題演習への取り組みが消極的
- 英語の辞書を活用しきれていない